

歴史の町 Louyang

発行者:金子晴信

洛陽市(Louyang)とは

河南省の西部にある洛陽市は日本と同じで、四季がはっきり分かれています。洛陽市は 13 の王朝が 1529 年間もの間都をおいた古都です。「中国七大古都」の一つです。

岡山市との関係

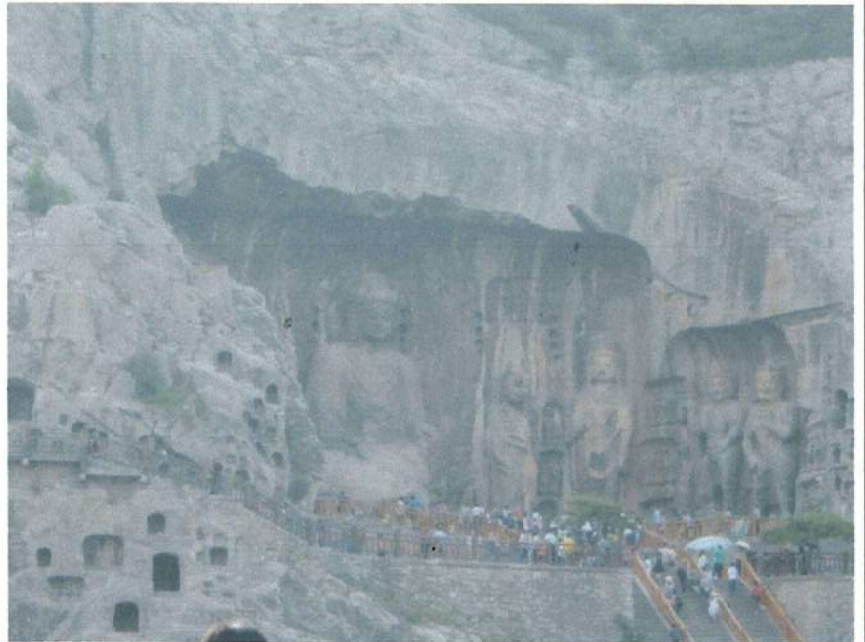
1981 年 4 月に岡山市で調印式が行われ、友好都市関係が成立しました。現在、民間団体を中心に交流しています。また今回のような両市訪問団の相互派遣や文化、スポーツなどで交流が行われています。

龍門石窟について

- ・北魏の孝文帝時代に掘削が始められ 400 年以上をかけて完成しました。
- ・伊水のほとりの東西を山に挟まれた断崖絶壁に南北 1km にわたって、高さ 17m のものからわずか 2 cm の像まで、10 万體余りの仏像が保存されています。
- ・本尊の蘆舎那仏は高さ 17 m の大仏座像である。
- ・2000 年にユネスコ世界遺産（文化遺産）に登録されています。

感想

とても多くの大仏があり、すごく美しかったです。



唐三彩について

- ・白地の陶器に緑、褐、藍色などの釉（うわぐすり）で文様を表わした陶器です。
- ・陶器の釉薬の色は非常に多く、クリーム色、赤褐色、薄緑、深緑、藍色、紫などがあります。

→
これは 2008 年にあった北京オリンピックの唐三彩です！



白馬寺

- ・後漢永平 11 年（公元 68 年）に創建されて、約 2000 年の歴史を持っています。
- ・「金剛崖寺」という古称を持ち、仏教が中国に伝わり、朝廷によって建てられた第一の寺です。

感想

本物の白馬を見ました。とてもきれいでした。

